

平成 28 年度第 4 回スポーツ部会 議事概要

日時：平成 28 年 8 月 4 日（木）10:30～10:50

場所：大阪府咲洲庁舎 29 階 会議室

出席委員：相原部会長、巽専門委員、藤本専門委員

〔開会〕

〔第 2 回都市魅力戦略推進会議報告〕

■相原部会長（資料 1）

○審議の結果、戦略素案の記載内容でおおむね合意された。

〔KPI の目標数値の決定について〕

■事務局説明（資料 2-1～2）

○目指すべき都市像の主たる KPI は、都市像を直接イメージできる指標が相応しいことから、都市像「アジアをリードする国際・プロスポーツ都市」の主たる KPI 指標は、従前の「大阪マラソンの外国人参加エントリー数」から「大阪にゆかりのあるプロスポーツ 6 チームの年間主催試合での観客合計数」へ、また、都市像「健康と生きがいを創出するスポーツに親しめる都市」の主たる KPI 指標は、従前の「府内小学校 5 年生男女の運動やスポーツをすることが好きな割合」から「成人の週 1 回以上のスポーツ実施率」へと変更し、各従前の主指標は副指標としたい。

⇒事務局説明に対する委員意見

■藤本専門委員

○指標「大阪にゆかりのあるプロスポーツ 6 チームの年間主催試合での観客合計数」に関して、今年プロバスケットボールリーグの B リーグがスタートすることから、「大阪エヴェッサ」も大阪にゆかりのあるプロスポーツチームに加えるべき。

■巽専門委員

○指標「成人の週 1 回以上のスポーツ実施率」に関して、詳細な分析が可能となるよう、「成人」の年齢階層や性別を分けて指標を設定すべき。

■相原部会長

○指標「大阪にゆかりのあるプロスポーツ 6 チームの年間主催試合での観客合計数」については、大阪にゆかりのあるプロスポーツチームに「大阪エヴェッサ」を追加し、また、指標「成人の週 1 回以上のスポーツ実施率」については、その下位項目として年齢階層や性別を分けた指標を追加するとし、その他は事務局案どおりとする。

〔重点取組の事業例について〕

○資料 3 により、事務局から説明

⇒事務局説明に対する委員意見

■巽専門委員

○オリンピックムーブメント教育はオリンピックの使命。今後具体的な施策内容を決めるにあたっては協議いただきたい。

■藤本専門委員

○ランドマークなど大阪のブランド力を活用したスポーツイベントの誘致開催やプロスポーツの推進など、スポーツツーリズムを推進するにあたっては、アジアのマーケットを見据えた上で行ってもらいたい。

■相原部会長

○アジアに対する視点は重要。オリンピックムーブメントをうまく活用しながら、スポーツ MICE やスポーツコミッションを加速させることをスポーツ部会の目玉としたい。

〔今後のスケジュールについて〕

■相原部会長

○部会における審議は、今回の第4回部会をもって一旦終了することになる。8月12日に開催される第3回本審において、本日のご意見を踏まえて報告をしたい。

〔閉会〕